



えひめフードバンク愛顔の「トリセツ」

ト <トモニ> ともに作る地域循環型フードバンク活動

私たちの目指しているのは、「地域循環型フードバンク活動」です。
「地域で発生した未利用食料は地域で活用する」これが地域循環型です。
食料にフードマイレージがあるように、食品ロスにも、未利用品の活動にもマイレージがあります。
できるだけ環境に配慮した活用を心がけたいですね。

リ <リカイ> 理解を広げるフードバンク活動の効果



フードバンクの活動には大きく分けて3つの効果があります。
それが「食品ロス削減効果」「食料シェア効果」「地域再生・地域活性化効果」です。
このうち、どの効果を優先させても、どこかにしわ寄せが生じるバランスの悪い活動になると私たちは考えています。
私たちは、3つの効果をバランスよく活用しながら、できるだけ多くの方や地域に貢献できるように、フードバンク活動を続けられることを目指しています。

セ <セツカク> せっかくフードバンクに寄付するのなら 早めにお願ひします

フードバンクにご寄付いただく食料は、できるだけ賞味期限が長いとありがたいものです。
最近、消費者庁も賞味期限は「おいしいめやす」を愛称として、食べられなくなる期限とは違うことを啓発しています。
しかしながら、フードバンクに寄付された食料を提供する先の方には、少しでも気持ちよく安心して食べていただきたいのが正直な気持ち。賞味期限切れが悪いのではなく、食料を必要としている方側には「私たちは賞味期限切れでも、どうせ食べるのだろうと思われている」という気持ちが少なからずあるものです。なので、せっかくフードバンクに寄付するのなら、早めにしていただくと助かります。



ツ <ツカエル> 使える食料は先ずは自分たちで使ってください

フードバンクに提供していただいた食料は、ありがたく、残すことなく、活用させていただきます。食料を必要としている方や、食料を活用する団体はますます増えているため、寄付していただける食料が増えることは大変ありがたいものです。
かといって、食品関連事業者等、食料を寄付して下さる皆様には、先ず未利用食料が発生しない取組みを行っていただき、どうしても発生する場合は、自社内でのリサイクルや活用をお願いし、それでも、どうしても未利用食料が発生し、食品ロスになってしまう場合はフードバンクに寄付していただくようお願いしています。